



<5.6MHz DSD / 384kHz24bit PCM 対応>  
DAC + Headphone Amp + Digital Preamp

# CODEX

## Owner's Manual



# Contents/目次

Welcome to Ayre/はじめに . . . . .	3
Introduction/序章. . . . .	3
諸注意(使用/設置/接続) . . . . .	4
Connections/接続. . . . .	5
Operation/操作のしかた. . . . .	8
Specifications/主な仕様. . . . .	11
Warranty/保証. . . . .	12

# Welcome to Ayre/はじめに

このたびは、Ayre 製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。  
本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、  
未長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

## Introduction/序章

### [ 本機の概要 ]

Ayre"CODEX" は、単体 DAC としての機能はもちろん、DAC+ヘッドフォンアンプとして、あるいは、DAC+デジタルプリアンプとしての機能を併せ持つ、最新の D/A コンバーターシステムです。  
DAC 回路には、高品位デジタル音楽再生への真の道を切り開いた USB DAC "QB-9" の優れたデジタルオーディオ技術をベースに、5.6MHz DSD / 384kHz 24bit PCM という先進のデジタルフォーマット対応にアップデート。  
アナログ回路には、ゼロフィードバック/ディスクリート・完全バランス方式など Ayre 20 有余年の伝統に育まれた定評のアンプ技術を集約しコンパクトな筐体に封入。ライブミュージックの本質を深く描く優れた表現力と高 S/N に支えられたクリアネスによって Ayre ならではの高音質を実現しています。シンプルなデスクトップヘッドホンオーディオにも、高性能ホームオーディオシステムにもフレキシブルに適應するエレガントなシステムです。

### [ テクニカルフィーチャー ]

#### ■DAC セクション:

- ジッターを根絶するアシンクロナス USB と ロージッター-TOSLINK の二系統デジタル入力
- 最大 384kHz PCM と 5.6MHz DSD に対応(USB)
- 極めて自然なインパルス応答を再現するシングルパス 16 倍オーバーサンプリング/MP(ミニマムフェーズ)デジタルフィルタ
- ハイグレード DAC Chip ESS Sabre ES9018 を搭載

#### ■アナログセクション:

- 抜群の位相特性を誇るゼロフィードバック設計
- オペアンプを一切使用しない高音質ディスクリート構成
- Ayre 伝統のフルコンプリメンタリー/フルバランス回路仕立て
- 動特性に優れた Ayre 独自の EquiLock 回路をアクティブゲイン・デバイスに適用
- 高電流駆動能力、高 S/N、低歪率、さらに高位相直線性を実現するダイヤモンド回路によるライン出力
- ライン出力はプリアンプモードと DAC モードに切り替えが可能:プリアンプモードではパワーアンプへのダイレクト接続を可能とし 24bit デジタルボリュームコントロールにより 1dB ステップで「最大 7.0V@バランス/3.5V@シングルエンド」に調整可能。DAC モードでは「4.0V@バランス/2.0V@シングルエンド」の固定レベルとなります。
- 静粛かつ圧倒的な駆動力を与えるバランスヘッドフォン出力回路
- 超低ノイズ、高安定性を誇る AyreLock 方式リニア・アナログパワーサプライ

#### ■機能:

- 出力レベルモード切替:ヘッドフォン/プリアンプ・モード(0-100 まで 1dB ステップ可変ボリューム)か DAC モード(固定ボリューム)
- ミュート
- 入力デジタルオーディオ信号サンプルレート表示
- ヘッドフォン・モード切替:バランス or シングルエンド



## ■ご使用上の諸注意

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 火災や感電等の危険を避けるため、湿気が多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
- 火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。専門の技術者におまかせください。
- 本機を、水のかかりやすい場所、湿気が多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
- 本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
- 本機は指定された電源以外では使用しないでください。
- 本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーシに付けることは避けてください。

## [設置について]

- オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方には通気を確保する空きを設けてください。

## [接続の前に]

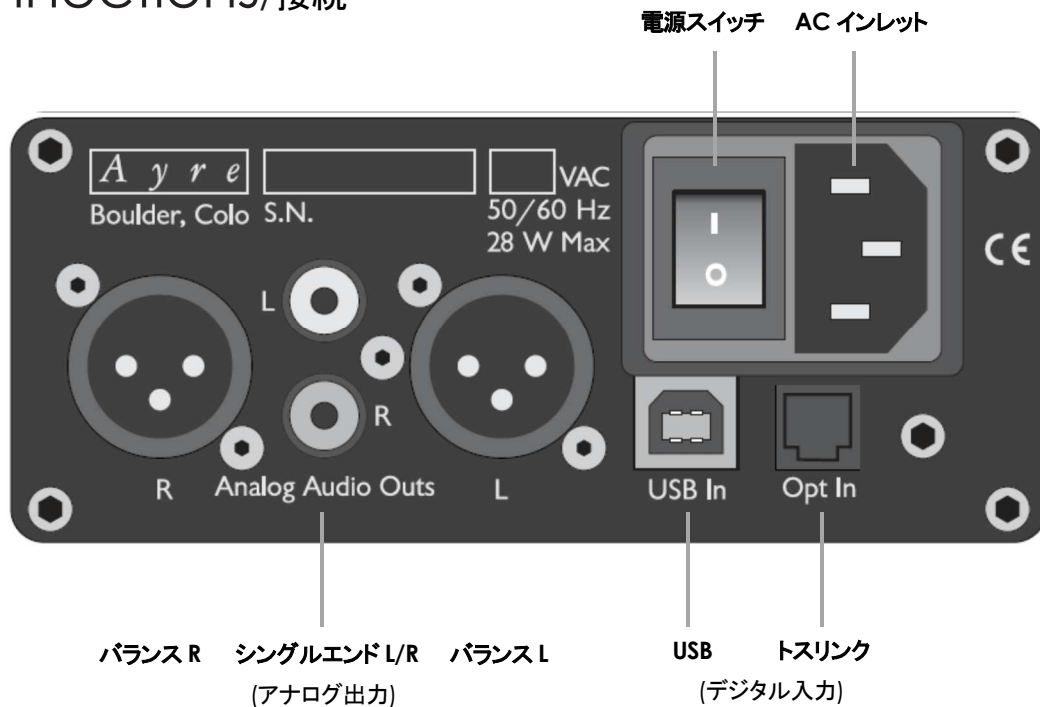
- 接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。



## ■付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

# Connections/接続



## デジタル入力

本機は USB とトスリンクの二つのデジタル入力を備えています。

### ■USB

コンピューターや NAS などからの USB 形式によるデジタル音楽データを入力します。

USB 入力端子形状は USB 2.0 規格の "B" タイプです。

通常はもう一端が "A" タイプの USB ケーブルでコンピューターと接続します。

**[注]** USB 規格では、ケーブルの最大長は 3 メートルです。延長ケーブル及びハブの使用はお勧めいたしません

### ■USB 許容デジタル入力信号

PCM 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz, 352.8 kHz, 384 kHz (up to 24 bits),

DSD64, DSD128 (DoP)

### ■USB オーディオシステムの必要条件:

[ PC オーディオの場合 ]

#### ●コンピューター

Apple MAC : OS 10.6.4 以上。USB ドライバーのインストールは不要

Windows : XP SP3, Windows Vista SP2 以上, Windows 7, Windows 8,8.1, Windows10 \*

Ayre CODEX 用 USB2.0 ドライバーのインストールが必要です (付属の CD-ROM をご使用ください)。

※付属 CD-ROM の代わりにインターネットからの入手も可能です。

[http://www.ayre.com/usb\\_driver.htm](http://www.ayre.com/usb_driver.htm) にアクセスし、[Streamlength\_v126s.zip] をダウンロード・解凍の後、中のファイル「setup.exe」をクリックし、指示に従って WindowsPC にインストールしてください。

**[注]** \* Windows10 へのインストールは Windows7 互換モードで行なう必要があります。詳しくは次ページへ ↓

## Windows10 へのドライバーインストールについて

Windows10 へは互換モードでインストールします。

付属 CD-ROM 或いはダウンロード・解凍したフォルダを開き Setup.exe を右クリック、開いたメニューからプロパティをクリックします。

プロパティが開いたら

- ①互換性タブをクリックし、
- ②互換モードでこのプログラムを実行するにチェックを入れ、
- ③プルダウンメニューから Windows7 を選択し
- ④OK をクリックします。

その後、Setup.exe をダブルクリックしてインストールしてください。

### ●ミュージックプレーヤーソフト

MAC 用: Audirvana plus など(DSD にも対応したもの)をインストールします。

Windows 用: foobar2000、Jriver、HQPlayer など(DSD にも対応したもの)をインストールします。

※プレーヤーソフトの設定は各ソフトの取説に従ってください。

各ソフトともその基本設定として、使用するオーディオデバイスとして本機を指定し、かつ、DoP 再生モードにしてください。

[ USB ダイレクト接続 NAS オーディオの場合 ]

### ●NAS+WiFi ルーター

- WiFi 端末+コントロールアプリ ※設定など詳細は NAS などの取説をご参照ください。

## ■トスリンク(Opt In)

トスリンク光形式によるデジタル音楽データを入力します。

良質なトスリンク光ケーブルをご使用ください。

**注** トスリンク規格では、ケーブルの最大長は 10 メートルです。

### ●トスリンク許容デジタル入力信号

PCM 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz (up to 24 bits)

## アナログ出力

本機はヘッドフォン出力とライン出力を装備しています。

ライン出力はバランス(XLR 端子)とシングルエンド(RCA 端子)の二系統です。

### ■ヘッドフォン出力

本機は 3.5mm ミニジャック x2 組、及び 6.35mm 標準フォーンジャックによる

3 系統のヘッドフォン出力を備えています。

(6.35mm 標準フォーンジャックは、下側の 3.5mm ミニジャックと並列接続されています)

**注** いずれも、ヘッドフォンは 3 極 TRS 形式プラグを持つステレオヘッドフォンをご使用ください。

モノラル(2 極 TS)タイプのヘッドフォンは決してご使用にならないでください。本機が故障し、保証対象外となります。

●3.5mm ミニジャック(3 極 TRS)x2 組は独立したバッファアンプで駆動されています。

この 2 つの端子は、一般的なシングルエンド・タイプのヘッドフォンを 2 組同時に使用することも、或いは、バランス・タイプのヘッドフォン一つを使用することも、メニュー設定により、どちらにも対応します。

### ■ライン出力

バランス(XLR 端子)とアンバランス(RCA 端子)の 2 系統のアナログラインレベル出力を装備しています。

メニュー設定により、ボリュームコントロールができるプリアンプモードか、固定出力レベルの DAC モードかに切り替えが可能です。

**注** ヘッドフォンとライン出力は同時使用できません。

ヘッドフォンを使用しない時にのみバランス端子とシングルエンド端子はそれぞれのライン出力は正常出力となります。  
もし、ヘッドフォンフォーン・ジャックに一般的なシングルエンド・タイプのステレオヘッドフォンが繋がっている場合は、  
ライン出力は不正出力となりますのでご注意ください。

## AC 電源

付属の電源コードを、電源容量の十分ある 100V(50Hz/60Hz)AC 壁コンセントに直接接続します。

延長コードのご使用は避けてください。

また、本機は特に AC ライン・コンディショナーやフィルターを必要としませんが、ご使用になる場合は、本機の消費電力をカバーする容量が必要です。

# Operation/操作のしかた



## パワーオン

- リアパネルの AC インレットに付属の電源コードを差し込みプラグを 100V AC(50Hz/60Hz)コンセントに繋ぎ、電源スイッチをオンにします。

フロントパネルには、ボリューム/ミュート/メニュー操作を兼務するノブと情報各種を表示するディスプレイを備えています。

## ディスプレイ

- 再生中は入力デジタル音楽データのサンプルレートを表示します。  
※データが PCM の場合は kHz 単位で表示。2.8MHz DSD の場合は 64 の表示、5.6MHz DSD の場合は、128 と表示されます。
- ボリュームコントロール中は設定ボリュームレベルが表示されず(操作後約 3 秒でサンプルレート表示に切替わります)。

## ボリュームコントロール

- メニュー設定でプリアンプモードとなっている時に有効です。  
ノブを回す、0 から 100 まで 1dB ステップで調節可能です。

## ミュート

- ノブを短く押すと出力がミュートされます。ミュート中はボリューム表示が点滅しています。  
もう一度押すとミュートが解除されます。  
※ミュート中に、ノブを右に回しボリューム・アップしようとするともミュートは解除されます。ノブを左に回しボリューム・ダウンした場合はミュートが維持されます。



## セットアップ・メニュー

セットアップ・メニューは、入力選択/出力モード切替/ディスプレイ輝度設定の3種類の設定変更項目とファームウェアバージョン表示の4通りです。

- ノブを約3秒間長押しするとセットアップメニュー・モードに入ります。
- 次にノブを回してメニューを選びます。選んだメニューでノブを押し、ノブを回し設定項目を変え、再びノブを押すと設定が確定し、メニュー・モードが終了します。

### ■入力選択 (InP)

- USB(USB)またはトスリンク(OPT)を切替えます。

### ■出力モード切替 (OUT)

- プリアンプモード(PrE)か、DACモード(dAC)を切替えます。  
プリアンプモードは、パワーアンプにダイレクト接続する際に使用。ボリュームコントロールができます。  
DACモードは、別のプリアンプに接続する際に使用。出力は固定レベルとなります。

※DACモード時、フロントパネルのヘッドフォン・ジャックにヘッドフォン・プラグを差し込むと、ボリュームコントロールが有効となり、レベルが66にプリセットされます。ヘッドフォンを抜くと、元のDACモードに戻ります。

※但し、ヘッドフォンを使用するときは、ライン出力を使用しないでください。

一般的なシングルエンド・タイプのステレオヘッドフォンをヘッドフォン・ジャックに差し込むと出力回路はヘッドフォン優先となり、ライン出力は不正出力となり、正常な音声再生ができなくなります。

### ■ディスプレイ輝度

- LEDディスプレイの明るさが次の4段階から選べます。

d3: 最大輝度

d2: 中位

d1: 暗い

d0: オフ (小さな点のみが点灯。但し、ボリューム調整などを行なうと約3秒間点灯します)

### ■ファームウェアバージョン

- 本機のファームウェアバージョンが確認できます(例えば、r1.0など)。

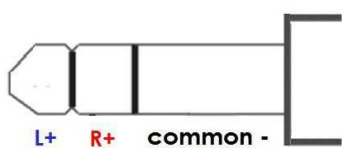
## ■ヘッドフォンのバランス駆動

●3.5mm ミニジャック(3極 TRS)x2 組の端子が両方とも使用されている場合、ディスプレイがフラッシュし、*Shr*または *bAL* のメニュー設定を行なうよう促されます。

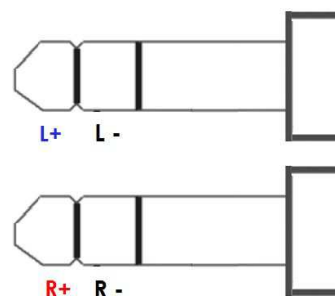
※シングルエンド・タイプのヘッドフォン 2 組を同時に駆動する場合は、ノブを回して *Shr*=シェアを選びノブを押して確定させます。

※バランス・タイプのヘッドフォン一つで使用している場合には *bAL*=バランス駆動を選びノブを押して確定させます。

**注** それぞれ、設定を間違えると正しい音での再生ができませんのでご注意ください。



3 極 TRS 端子 x1 シングルエンド・ステレオ仕様



3 極 TRS 端子 x2 バランス・ステレオ仕様

## Specifications/主な仕様



- デジタル入力 : USB & TOSLINK

USB : PCM 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz, 352.8 kHz, 384 kHz (up to 24 bits), DSD64, DSD128 (DoP)

TOSLINK : PCM 44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz (up to 24 bits)

- 出力レベル :

Headphone or Preamp Mode : 7.0 volts balanced, 3.5 volts single-ended

DAC Mode : 4.0 volts balanced, 2.0 volts single-ended

- ヘッドフォンアンプ出力:

6.35mm 標準フォーンジャック(3 極 TRS)

3.5mm ミニジャック(3 極 TRS)x2 組(メニュー設定により、シングルエンド・ステレオヘッドフォン 2 系統用として、或いは、バランス・ステレオ・ヘッドフォン 1 系統用としての使用が可能)

- ラインアンプ出力:

XLR バランス 1 系統, RCA シングルエンド 1 系統

- 外形寸法: 55W x 137H x 230D (mm)

- 重量: 1.4kg

# Warranty/保証

本機の保証はアクシス株式会社が行いません。

同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。

折り返し、保証書をお送りいたします。

無償保証期間は 3 年間です。

保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27

アクシス株式会社

TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622

AXISS

輸入発売元: アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27 TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622  
E-Mail: [post@axiss.co.jp](mailto:post@axiss.co.jp) Web: [www.axiss.co.jp](http://www.axiss.co.jp)